

欧州におけるデザイン性に富んだ CLT 等を用いた木質大容量建築

チェンニ・ディ・カンビアメント（アフォーダブルな公営集合住宅／ミラノ／イタリア）

CLT を用いた住民主体によるアフォーダブル集合住宅。 4 棟の中層集合住宅（9 階建）に 3 タイプの住戸 1 2 2 戸に加え、フィットネス・スペース、図書館、ランドリー・スペース、集会やイベントに利用できる共有の多目的スペースも設置。 学生や若い世代からファミリー世帯まで幅広い住民が住み、前述の共有のスペースがそれぞれの関係性を深める役割を果たしている。



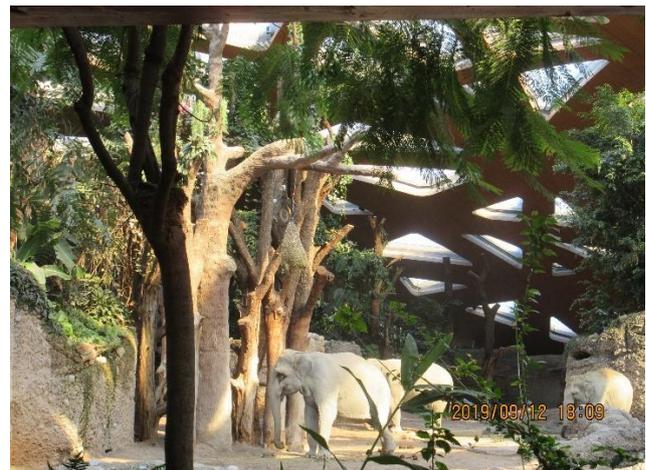
IZM/モンタフォン水力発電センター（5 階／地下 1 階建てオフィス／ヴァンダンス／オーストリア）

オーストリア西部のヴァンダンスの人工湖畔に、CEE 社により施工され 2013 年竣工の CLT を用いたハイブリット工法のオフィス建築。 湖畔に 1/4（およそ 30m）せり出したデザインと背後の山地との一体感が美しい。



チューリッヒ動物園象舎（CLT パネルを用いた展示施設／チューリッヒ／スイス）

CLT パネルを用いた直径 8.5 m のシェル架構大型屋根を持つアジア象展示施設



タメディア新本社（金物無しの7階建てオフィス・ビル／チューリヒ／スイス）

坂茂建築設計事務所による2013年竣工の7階建て木構造オフィス・ビル。 エントランスから吹き抜ける階段スペース、スチール材を用いない木構造のフレームなどの特徴も持つ。



HOHO ウィーン（世界一高い木構造の複合ビル／ウィーン／オーストリア）

2019年竣工の地上24階建てRC（コア部）と木材（柱・床材）を用いた混構造の複合ビル。このエリアはウィーンの東郊外にあたり、一帯は再開発エリアに指定され住宅、オフィス、商業施設棟が一体開発されている。



HOHO ウィーン（右側のビル）と HOHO NEXT（左側のビル）



HOHO NEXT 内部（構造は HOHO ウィーンと同じ）

ミュールヴェッグ集合住宅（3街区から構成される CLT 造の集合住宅団地／ウィーン／オーストリア）
第1街区（4棟／98戸）、第2街区（6棟／84戸）、第3街区（3棟／70戸）で構成される CLT を
用いた集合住宅。 地下および1階部分等のコア部分は RC 構造、2階～4階およびペントハウスは CLT
構造。



G3 ショッピング・リゾート（木構造の郊外型ショッピング・モール／ウィーン／オーストリア）
ウィーン市内の北20kmの地に2012年竣工の郊外型大型ショッピング・モール。 60,000
㎡におよぶ湾曲した屋根には CLT が用いられ、近隣の緩やかな丘陵地帯との調和が図られている。



パーティカル・フォレスト（都市の再緑化に向けたエコ・プロジェクト／ミラノ／イタリア）
ステファノ・ボエリ社設計による建築物自体を森林化するというコンセプトに基づく超高層ビル。
究極の環境配慮型建築事例（RC 造）のひとつ。



これらのプロジェクトのご視察は、(株)シー・ムーン企画までご相談ください。
海外視察旅行の経験豊富な担当者が、皆様のご要望に添ったオリジナリティー豊かなプログラムをご提案いたします。
ご相談は以下まで。

電話：(03) 3667-2715

メール：info@c-moon.co.jp

営業時間： 09:30~18:00 (土・日・祝日は休業)